

# 情報公開用文書（外部施設で実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

西暦 2018 年 1 2 月 1 0 日作成

|   |  |
|---|--|
| <b>研究課題名</b>  | 刺激性最終糖化産物(刺激性 AGEs) の日本人健常者血中濃度の測定   |
| <b>研究の対象</b>  | 健常者血清  |
| <b>研究目的<br/>・方法</b>   | 終末糖化産物 (Advanced glycation end products:AGEs) は、多様な構造のタンパク質糖化産物の総称であるが、一部は、糖尿病合併症や加齢性疾患の危険因子であることが示されている。しかし、危険因子である AGEs (刺激性 AGEs) を判別し、検出する技術は未開発である。本研究は、申請者らが開発した刺激性 AGEs 判別・評価法により、日本人健常者血清中の刺激性 AGEs 濃度を測定し、開発された手法の有効性検証・改良を進めると共に、日本人健常者の血中 AGEs 濃度に関するデータを蓄積するものである。 |
| <b>研究期間</b>   | 許可日～平成 32 年 3 月 31 日まで   |
| <b>研究に用いる<br/>試料・情報<br/>の種類</b>   | 試料：健常者血清（40 代男女各 65 検体。50 代男女各 60 検体の計 250 検体）<br>情報：年齢、性別、試料採取日   |
| <b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b><br>〒236-0004<br>神奈川県横浜市金沢区福浦 3-9<br>横浜市立大学先端医科学研究センター<br>バイオバンク室 芝田 渉<br>電話番号：045-787-2519 |  |